

事業所名

ひなた北千里

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

26 日

事業所理念		“みんなで育てる、みんなのお家” — 家族以外での支えでも、安心して地域のなかで生活していくために —											
支援方針		信頼関係を築いた大人と大好きなお友だちとの関りを支えに「ぼくもやってみたい」「私も出来るようになりたい」という主体的な気持ちを育みながら発達を支援していきます。											
営業時間		9 時	00 分	から	17 時	45 分	まで	送迎実施の有無	あり	昼食提供の有無	あり	個別 抜き出し療育	必要に応じて 可能
支援内容		未就園児(児童発達支援)		就園児(児童発達支援)			就学児(放課後等デイサービス)						
本人 支援	健康・生活	着脱、排泄、食事などの身辺自立を支える		様々な活動を通して「できた」という手ごたえを積み重ねていく 大好きな活動を支えに身辺自立を促す			様々な活動を通して「大丈夫だった」の安心感を積み上げていく お当番などを通して生活自立を促す						
	運動・感覚	小麦粉粘土や寒天あそびなどの感触あそび サーキットあそびなどの粗大運動 シール貼りやクレヨン・ハサミなどの微細運動		苦手な感触、感覚にも慣れる遊びを行う 日常生活のなかで必要な動作の基本となる姿勢保持や筋力の維持や強化を図る			苦手な感触、感覚にも慣れる遊びを行う 日常生活のなかで必要な動作の基本となる姿勢保持や筋力の維持や強化を図る						
	認知・行動	関わる大人が遊びのなかで言語化しながら色や形・感情や動詞・時間や数など様々な概念に触れていく		形や大きさ、数量や違いなど遊びや生活を通して習得できるように支援する			様々な概念の形成を促し、その概念を自分の行動の手掛かりとして活用できるように支援する						
	言語 コミュニケーション	生活・遊びを通して行動と言語を一致させていく 「聞いてほしい！」という関係を築きながら発語や二語文・三語文を促していく		大人に支えられながら、自分の伝えたい気持ちを整理できるように支援する			自分の伝えたいことを言葉で伝えられるように支援する						
	人間関係 社会性	安心できる大人との関係や、大好きなお友だちを通して興味関を広げていく支援を行う		安心できる環境のなかで、お友だちとの役割分担や協力することを楽しめるプログラムを行う			公共の場でのマナーや集団で生活するためのルールの習得のためのプログラムを行う						
家族支援		ひなた北千里での支援や相談援助を通してご家族の子育ての負担を軽減しながら、児童の将来に向けて事業所とご家族とが連携を図る。保護者同士の交流の場を設ける。						移行支援	どの段階のライフステージに進んでも地域のなかで家族以外の支えでも安心して基本的な生活を送ることができるよう、将来を見越した活動・経験を積み重ねていく。				
地域支援・地域連携		相談支援事業所や児童の所属する親子教室や園・学校と連携し支援内容などを共有していく。						職員の質の向上	大阪府や事業所連絡会が主催する研修に参加する				
主な行事等		山登り 川遊び プール 調理活動 遠足											